2024 年度 輔仁大學日本語文學系國際學術研討會・第 19 回国際芥川龍之介学会国際大会
「芥川万華鏡―読み解かれるもの・生み出されるもの」

## 研究発表者募集

テーマ：「芥川万華鏡―読み解かれるもの・生み出されるもの」

趣旨：グローバリゼーションの加速をうけ、一つの文学作品一人の作家が、外国文学であってもある地域のＩＰ（Intellectual Property）となり、翻訳を通して読み直され新しい解釈がつけ加えられたり、新しい作品が生み出されたりしている。また、そこから新たに生み出されたものが、もともとの作家や作品の生まれた場所に新たな作品や解釈を齎すこともある。

台湾において、芥川龍之介の作品はまさにこのような動きをもっている。研究、翻訳の出版の多さはいうまでもないが、台湾の演劇界で芥川作品「羅生門」「杜子春」「地獄変」が何度も舞台化されている。また、日本でも芥川作品を台湾を舞台に移し替えた映画「トロッコ」(川口浩史監督)のような作品もある。

2021 年 165 回芥川賞は台湾出身の作家李琴峰が受賞しているし、台湾の中等教育においては、「杜子春」が取り上げられることがある。こうした日台双方からのアダプテーションや文化翻訳の問題、日本語での著作や教材化の問題など、芥川文学の研究を通してさまざまなアプローチから、おおきな広がりがある議論を生み出すことができよう。また。2023 年は関東大震災から 100 年目だったが、芥川がこの震災に大きなショックを受けたことは広く知られている。この震災は台湾においても小さい出来事ではなく、芥川研究だけでなく、より広い射程での議論を行えるだろう。文学研究、翻訳研究のほかにも他に日本語教育や比較文化学のようなアプローチもあるかもしれない。

本年度は、輔仁大学日本語文学系と国際芥川龍之介学会との共催で「芥川万華鏡―読み解かれるもの・生み出されるもの」というテーマで討議を行う。一人の作家の作品が深く理解され、新しく作り出される過程をグローバルな視点から活発に討議が行われることを期待したい。また、芥川作品の外にある文学、文化研究、日本語教育　研究の研究発表も広く受け付ける。芥川以外の研究発表も歓迎したい。

関係領域：上記の趣旨に沿った日本語学、日本語教育、日本文学、日本歴史文化、翻訳に関わる諸研究領域

主催：輔仁大學日本語文学系　共催：国際芥川龍之介学会

開催日時：2024 年 11 月 16 日（土）・17（日）研究発表　18 日（月）文学交流会

開催場所：輔仁大学外語学院　徳芳大楼（新北市新荘区中正路 510 号）

発表方法：

（１）使用言語：（原則として）日本語

（２）発表時間：口頭発表 20 分、コメント 5 分、質疑応答 5 分

（３）申込方法：https://reurl.cc/D44zK6
上記Googleサイトに、ご記入の上、ご返送ください。

（４）要旨の書式：添付の申し込み用紙の書式に従って、ご記入ください。

（５）発表論文（日本語・中国語の要旨）の投稿締め切り：2024 年3 月9日（土）
※申し込み用紙にご記入の上、指定のメールにご返送ださい。

（６）論文採用通知：2024 年5 月 10日（金）
※結果は5月10日に本系のHPに掲載いたします。また、採用された方にはメールにてご連絡を申し上げます。その際に、書式規定についてもお知らせします。

（７）発表論文（全文）の提出締め切り：2024 年10月 15 日（火）
※発表論文（全文）は A4八頁(30 字*30 行)以内。電子メールにて提出してください。

（８）お問い合わせ先：輔仁大學日本語文学科（新北市新荘區中正路510号）
G24@mail.fju.edu.tw ／ 電話 (02)2905-2596 傳真：(02)2905-2169　陳秋吟（碩士班 秘書）

（９）内容によっては発表をお断りすることもありますので、ご了承下さい。

附件一

# 申込み用紙（申請單）

| | |
|---|---|
| お名前（フリガナ） | |
| 所属・職位 | |
| E-mail | |
| 電話 | (O)　　(H)<br>(携帯電話)　(FAX) |
| 住所<br>(連絡先) | |
| 経歴 | （一）最高学歴<br>（二）経歴 |
| 専門分野 | |
| ここ五年間の研究業績 | |
| 論文のタイトル | 【日本語】:<br><br>【中国語】: |
| 論文要旨<br>（日中各 500 字程度）<br>キーワード５つ以内 | 【日本語】:（明朝體）<br><br>【中文摘要】: |